|   |                | 会       | 義       | 記  |             | 録           |         |    |    |   |  |
|---|----------------|---------|---------|----|-------------|-------------|---------|----|----|---|--|
| 会議  | の名称            | 产業建     | · 沙     | 禾吕 | <b>△</b>    | 会議場所 全員協議会室 |         |    |    |   |  |
| 女 戚 ひ 石 柳   |                | 産業建設常任委 |         | 女只 | 7.只云        |             | 担当職員 佐藤 |    |    |   |  |
| <br>  日 時   | 令和2年5月26日(火曜日) |         | (小曜日)   | 開  | 議           | 午前          | 10      | 時  | 00 | 分 |  |
| 口中寸   |                |         | 閉       | 議  | 午前          | 11          | 時       | 31 | 分  |   |  |
| 出席委員 ◎菱田、○赤坂、田中、小川、奥野、藤本、竹田、(齊藤議長)  |                |         |         |    |             |             |         |    |    |   |  |
| 【產業観光部】吉村部長<br>旧席理事者<br>「一方本道部」阿久根部長<br>「一方本道部」阿久根部長<br>「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 |                |         |         |    |             |             |         |    |    |   |  |
| 出席事務局 山内局長、佐藤主任   |                |         |         |    |             |             |         |    |    |   |  |
| 傍聴者 市民 0  |                | 名 報道関係  | 報道関係者1名 |    | 議員2名(冨谷、木村) |             |         |    |    |   |  |

# 会 議 の 概 要

10:00

# 1 開議(菱田委員長あいさつ)

[事務局主任より日程説明]

# 2 案件

[上下水道部入室]

[上下水道部長あいさつ]

10:03

# (1)上下水道部庁舎の整備について (上下水道部行政報告)

[総務・経営課長 資料に基づき順次説明]

10:05

# [質疑]

<田中委員>

建物の耐震強度はどうなのか。

<総務・経営課長>

平成5年の建築建物のため、新耐震基準をクリアしており問題ないと考える。

<田中委員>

震度何まで耐えられるのか。

<総務・経営課長>

詳しい診断書はまだもらっていないため不明である。

<田中委員>

それによっては、改修工事の費用が変わってくるのではないか。

令和3年度に改修工事が予定されているが、費用はどのくらいを見込んでいるのか。

#### <総務・経営課長>

費用比較を行った際の数値になるが、約2億円~2億5,000万円を見込んでいる。エレベーターや空調設備、電気設備の更新を考えている。

#### <田中委員>

旧法務局の残存価格は。

<総務・経営課長>

鑑定士の積算で、1億6,300万円である。

<菱田委員長>

それは、建物のみか。

<総務・経営課長>

そうである。

<小川委員>

今後の改修工事の中に、災害用の非常用電源等の設置は考えているのか。

<総務・経営課長>

具体的には、建築住宅課等の指導により考えていく。太陽光発電等を設置して、蓄電機システム等を設置できれば、災害時の電力供給になると考えるが、建物の構造や費用等を精査しなければならないと思っている。

<藤本委員>

令和2年6月の支払いは、事業債で処理するのか。

<総務・経営課長>

庁舎の建設、改修は事業債の適用がないため、一括現金で支払う。

<藤本委員>

一般会計から支払うのか。

<総務・経営課長>

水道事業会計から支払う。

<藤本委員>

現在の庁舎は普通財産から市へ返すのか。

<総務・経営課長>

水道事業会計で取得しているので、一般会計に返すことにはならない。市長部局で 別の用途に活用するなら、一般会計で購入してもらうことになる。

<赤坂副委員長>

築26年にしては、価格が高すぎる。防水改修工事等の費用がこれからどんどんかかっていくと思うので、しっかりチェックしていってほしい。

<上下水道部長>

今後の設計において、現状をみてしっかり改築をしていきたい。

<赤坂副委員長>

何度も修繕をしなくていいように、しっかり設計をしてほしい。 「上下水道部退室」

10:17

## [產業観光部入室]

# [産業観光部長あいさつ]

# (2) 新型コロナウイルス感染症の影響に係る地域の現状について (産業観光部行政報告)

[所管課長 資料に基づき順次説明]

10:46

#### 「質疑」

#### <竹田委員>

出前でうちメシ応援キャンペーンについて、登録店舗は97であるが、市内の飲食店は何件あるのか。

<商工観光課長>

全体で、300件近くあるが、フランチャイズについては対象ではない。

<竹田委員>

対象になっているが、登録していない店舗はいくつあるのか。

<商工観光課長>

把握していない。

<竹田委員>

そこをしっかりと把握してほしい。対象になっているが、出前をやっていいない等の理由で、出前でうちメシ応援キャンペーンに入れない、本屋やパン屋等についての救済を考えてもらいたい。

新型コロナウイルス感染症で外出を制限しているときに、わざわざ人を集めて、お 弁当のドライブスルーを実施していたが疑問に思わないのか。

#### <商工観光課長>

不要不急の外出制限の中で、ゆとりのある市民生活のため当該事業を行った。いろいるな意見があるが、一定対策をとって行った。

市もいろいろな店舗に声かけを行って、参加を促したが、パン屋等で手が回らないので断られた店舗もあった。

## <竹田委員>

お弁当のドライブスルーは、一つの地域に人を集めるのではなく、地域ごとにやるほうがよいのではと思うので、配慮願う。

< 奥野委員>

大河ドラマ関連施設の緊急要望について、何らかの反応はあったのか。

<光秀大河推進課長>

翌日に返事があり、早急に返事を出すとのことである。

< 奥野委員>

大変な状況だと思うが、精力的に活動していってほしい。

<小川委員>

緊急雇用対策について、今後継続していくのか。

<商工観光課長>

市民の皆さんの生活を維持するため、緊急雇用について様子を見ながら、対応していく必要があると考える。

<小川委員>

大河ドラマ館について、新型コロナウイルス感染症対策への設備投資はどれくらい

か。

#### <光秀大河推進課長>

赤外線体温計、約5,000円を2台購入した。

空気清浄器は8台リースし、初期費用が1台2,860円、毎月のリース料が1台1,100円である。

#### <藤本委員>

中小企業における休業補償の申請について、担当課の対応は追いついているのか。 <商工観光課長>

滞りなく対応できている。今後、対応できなくなってくれば、部内で応援体制を組んでいく。

ハローワーク園部は、雇用調整助成金の対応をしてもらっているが、市役所前の亀岡プラザでも対応してもらうように要請している。規模が小さいため、人員不足で厳しい状況である。

#### <藤本委員>

日本政策金融公庫については、融資がおりづらいと聞いているがどうか。

#### <商工観光課長>

日本政策金融公庫の窓口はパンク状態である。申請件数等の照会をしているが、回答まで手が回らない状況である。民間での無利子無担保融資制度が開始されたことにより、緩和されつつあると思っている。民間で対応してもらえるなら、利便性も高まり、感染の抑止にもなると感じている。

#### <藤本委員>

大河ドラマ館について、国や京都府に要望は行っているのか。

## <光秀大河推進課長>

雇用調整助成金について近畿日本ツーリストが申請を出している。家賃については、 京都府に減額を要望している。できる限り要望して、経費削減に努めていく。

#### <竹田委員>

大河ドラマ館について、予約状況は。

## <光秀大河推進課長>

ほぼ予約は入っていない。秋以降は、まずは、近隣からのバスツアーが復活し、その後、ほかの府県をまたいで旅行ができるようになれば、ツアーも復活してくる。今、近畿日本ツーリストにバスツアーの募集をかけてもらうように、要請している。今後、サンガスタジアムでのサッカー等の試合が復活すれば、そうした観客も大河ドラマ館に呼び込めると考えている。

#### <竹田委員>

ほかの観光地と結びつけて、しっかりとやってもらいたい。

#### <赤坂副委員長>

新しい発想でお店に帰ってきてもらうような、いろいろな取り組みを行ってほしい。 大河ドラマ館については、YouTubeを活用するなど、若い人の発想を借りて、 飲食店や土産物屋など地元と連携してもらいたい。

#### <藤本委員>

光秀まつりは延期なのか。

#### <商工観光課長>

今のところ、秋の開催を考えている。日程は未定である。花火大会と大踊り大会は 中止を決定した。これらは、協賛金をもとに開催しているところが大きいため、現 状、事業所が厳しい状況で協賛金が見込めないため中止を決定した。光秀まつりも 今後の動向を注視し、決定していく。

## [産業観光部退室]

11:13

<休憩11:13~11:17>

# (3) 新型コロナウイルス感染症に係る市の迅速な対策を求める 緊急提言書(案)について

# <菱田委員長>

亀岡商工会議所等からさまざまな意見を聞く中で、別添のとおり正副委員長で提言書案を作成した。提言書案にご理解をいただけるなら、委員会として市長に提言していきたい。提言書案を読み上げるので、ご賛同いただきたい。

「委員長提言書案朗読]

<菱田委員長>

意見はないか。

<竹田委員>

(2) のウ)の、「アイデアで」の後に「各種事業者を支援し、」を入れてほしい。

<菱田委員長>

そのようにする。議長アドバイスを願う。

<齊藤議長>

農業など人手不足で困っているので、市にうまくマッチングする仕組みづくりを行ってもらいたい。

<藤本委員>

ワンストップ窓口について、状況を聞いてしっかりとアドバイスをしてあげてほしい。ハローワークとの連携強化と融資制度をワンストップでつなげてほしい。

11:29

#### 3 その他

<菱田委員長>

次回の月例は6月23日(火)、10時から議案審査を行う。そのほか何かあるか。

<赤坂副委員長>

連絡を取り合うのときに便利なので、産業建設常任委員会のLINEグループをつくりたい。

<菱田委員長>

そのように取り扱う。

散会 ~11:31